



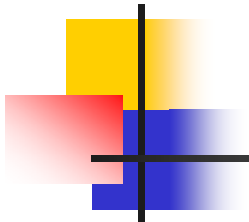
二次曲面の形状

線形代数学 II 講義資料

平成19年10月31日

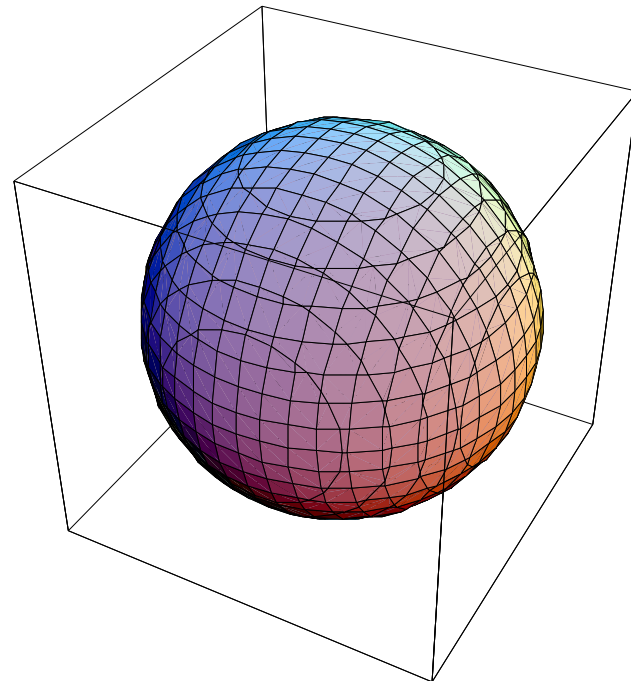
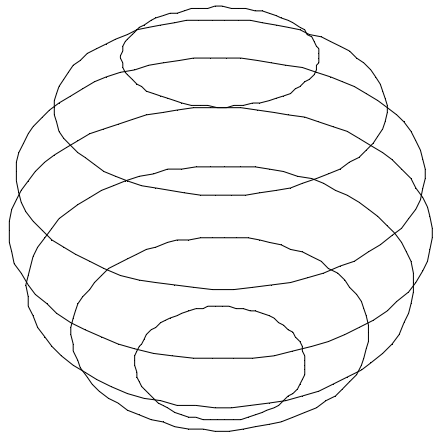
後藤 丈志

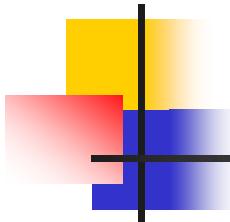
<http://www.ma.noda.tus.ac.jp/u/tg/>


$$x^2 + y^2 + z^2 = 1$$

原点からの距離が 1 である点の集合  単位球面

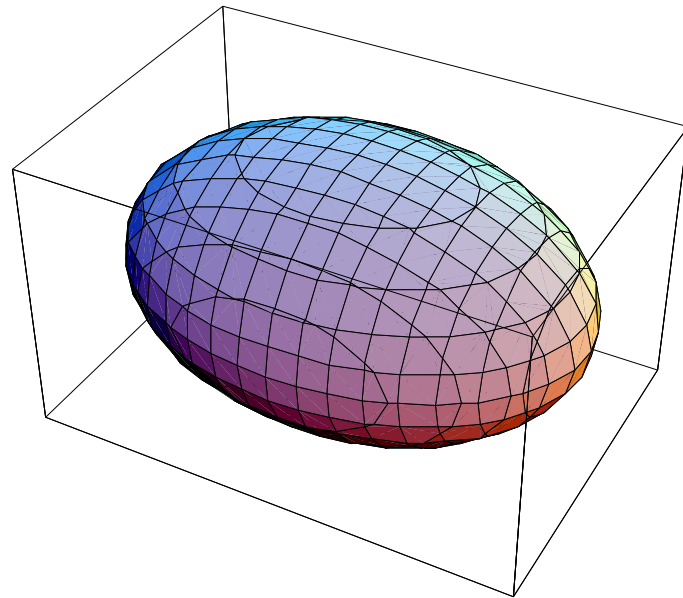
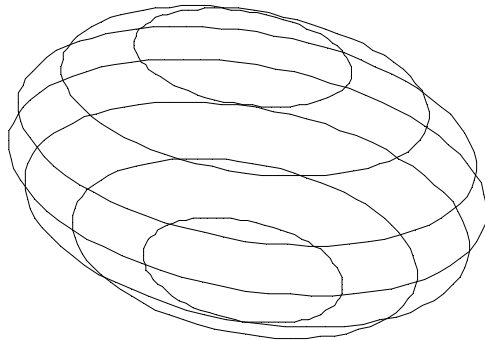
$x^2 + y^2 = 1 - z^2$ と考えると…



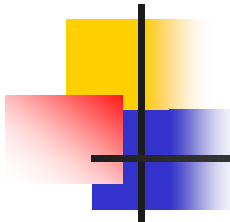

$$x^2 + 2y^2 + 3z^2 = 1$$

球面がつぶれた形  楕円球面

$x^2 + 2y^2 = 1 - 3z^2$ なので z を固定すると楕円

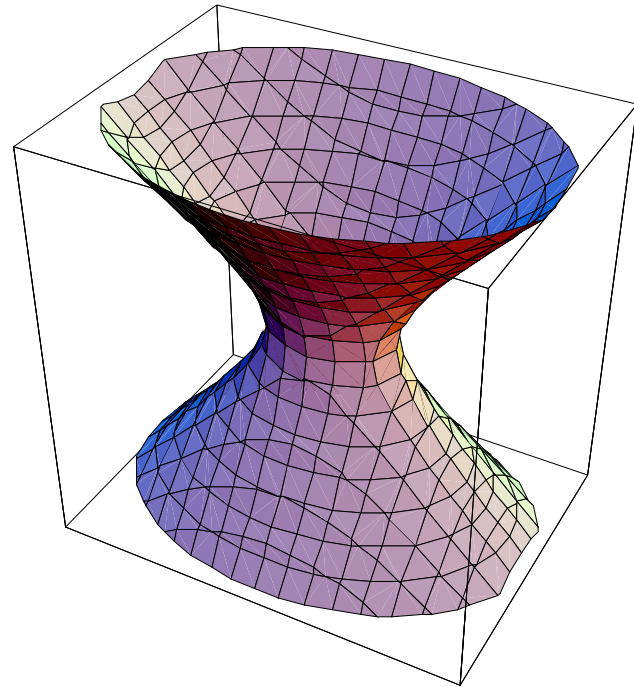
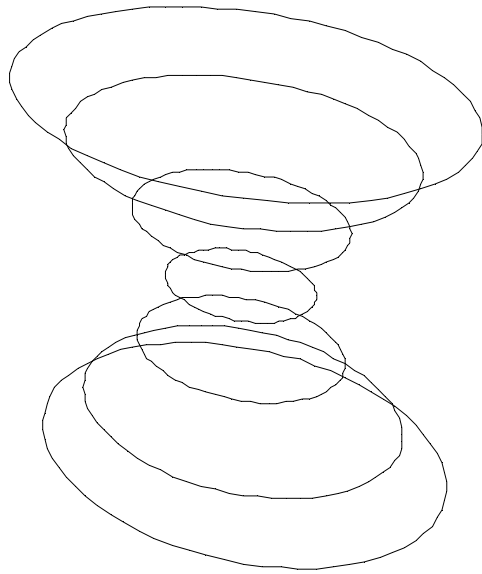


$$|x| \leq 1, \quad |y| \leq 1/\sqrt{2}, \quad |z| \leq 1/\sqrt{3}$$

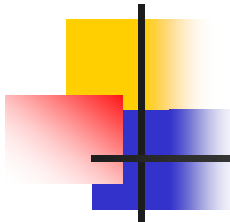

$$x^2 + 2y^2 - z^2 = 1$$

一葉双曲面

$x^2 + 2y^2 = 1 + z^2$ なので z を固定すると楕円

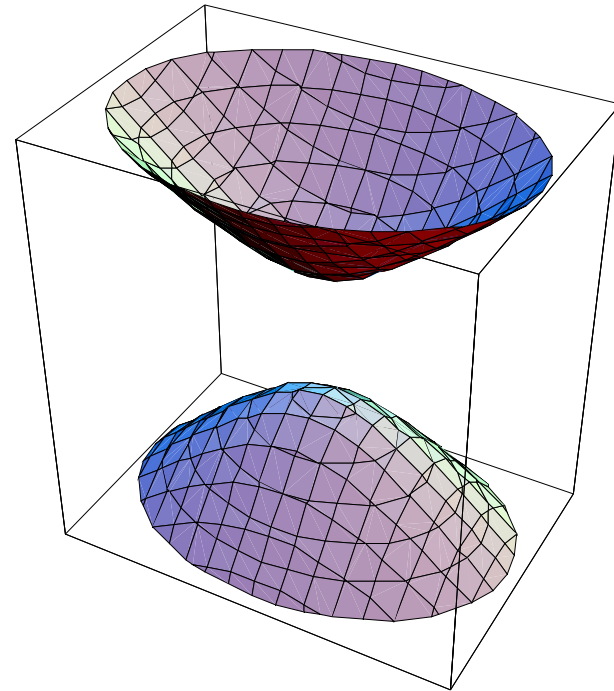
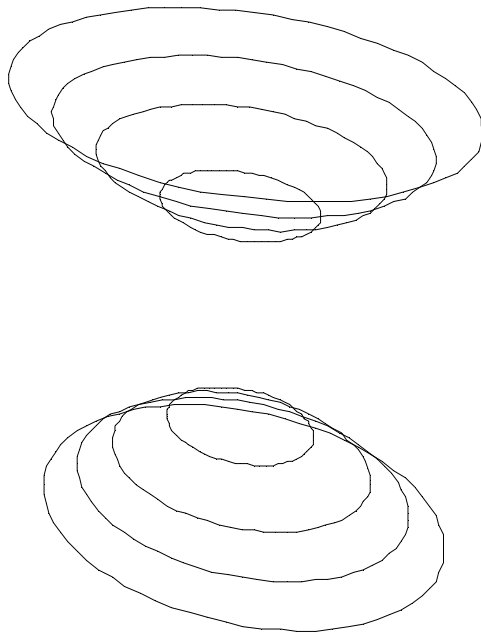


$2y^2 - z^2 = 1 - x^2$ なので x を固定すると双曲線

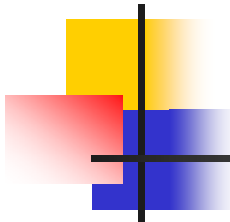

$$x^2 + 2y^2 - z^2 = -1$$

二葉双曲面

$z = \pm 1$ のとき一点、 $|z| > 1$ のとき楕円

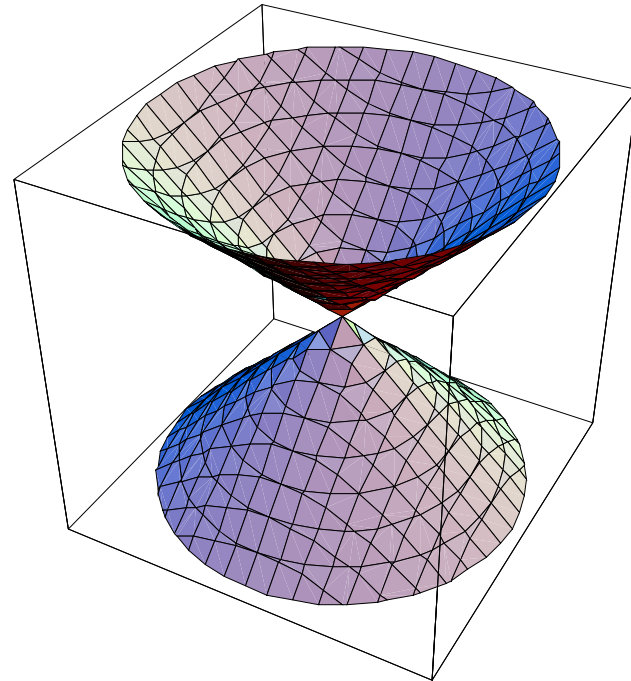
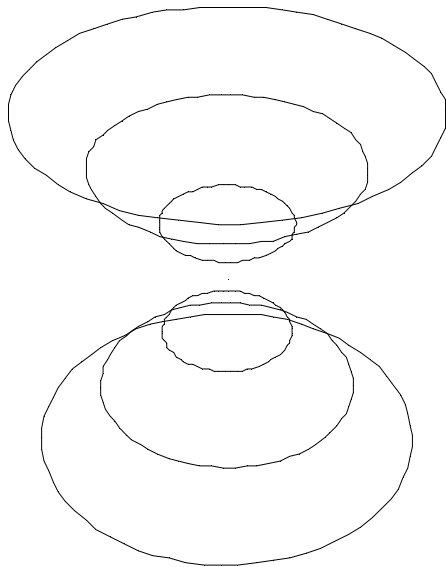


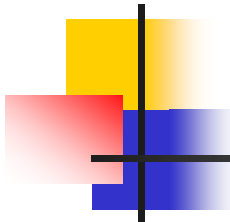
$2y^2 - z^2 = -1 - x^2$ なので x を固定すると双曲線
式の別表現 $z^2 - x^2 - 2y^2 = 1$


$$x^2 + y^2 - z^2 = 0$$

円錐面

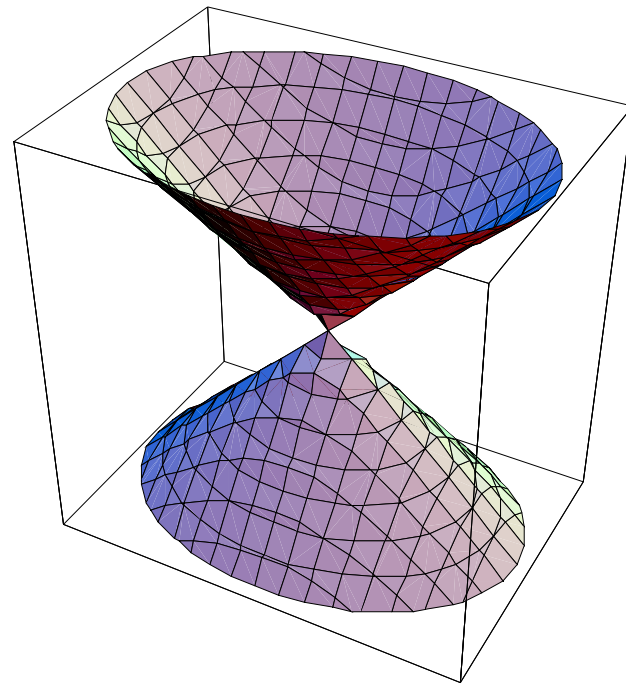
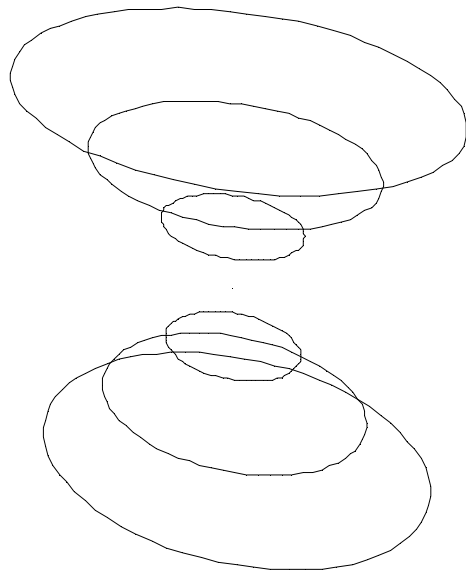
z を固定すると $z = 0$ のとき一点
その他のとき円




$$x^2 + 2y^2 - z^2 = 0$$

楕円錐面

z を固定すると $z = 0$ のとき一点
その他のとき楕円

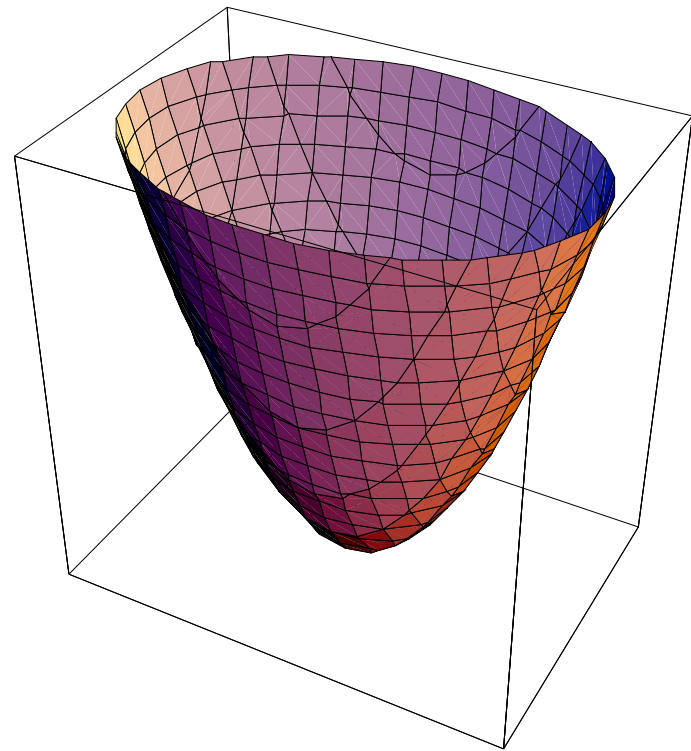
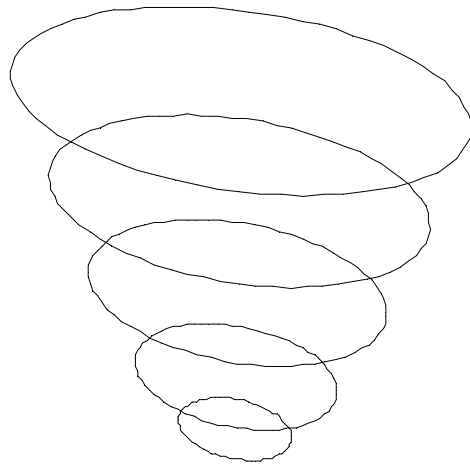



$$x^2 + 2y^2 - z = 0$$

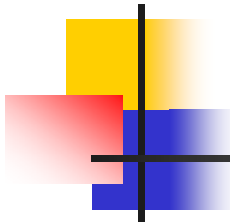
楕円的放物面

z を固定すると $z = 0$ のとき一点

$z > 0$ のとき楕円

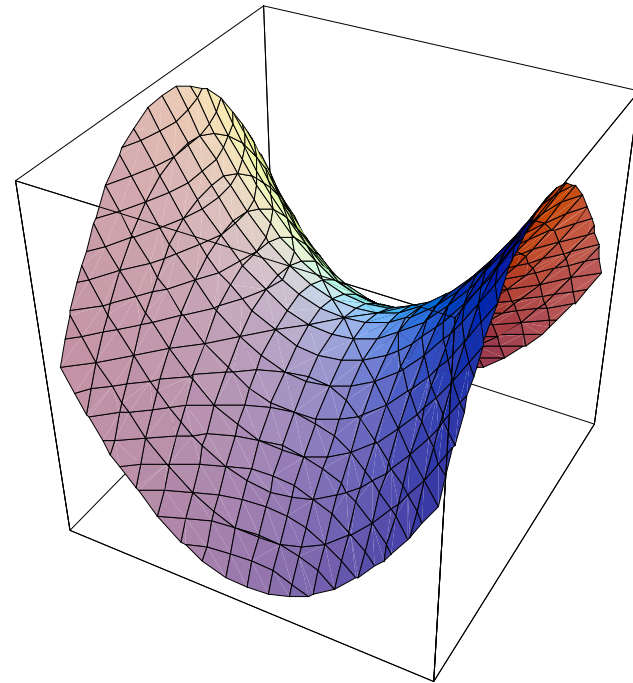
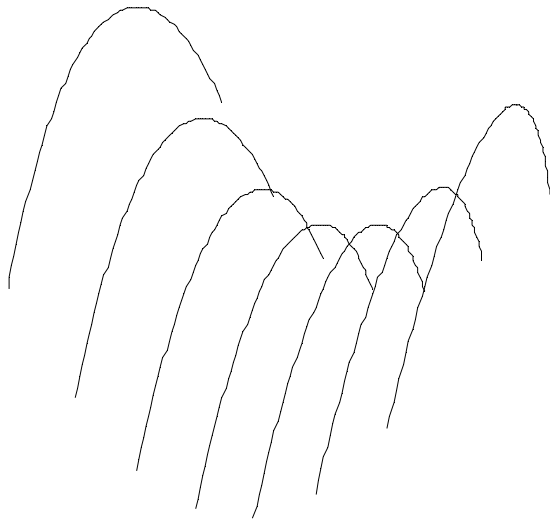


$z = 2y^2 + (x^2)$ なので x を固定すると放物線


$$x^2 - y^2 - z = 0$$

双曲的放物面

$z = -y^2 + (x^2)$ なので x を固定すると放物線

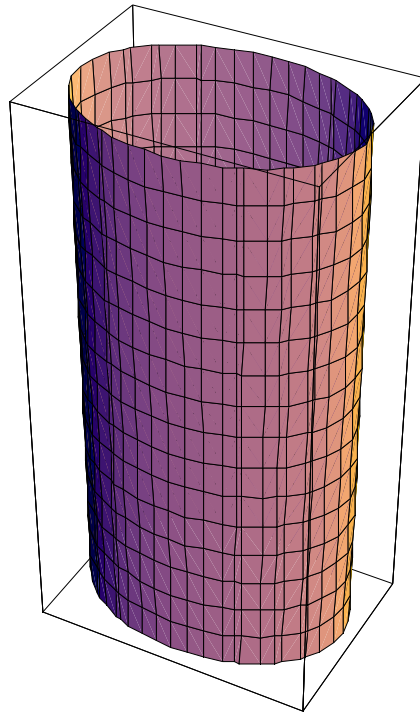


$x^2 - y^2 = z$ なので z を固定すると双曲線


$$x^2 + 2y^2 = 1$$

楕円柱面

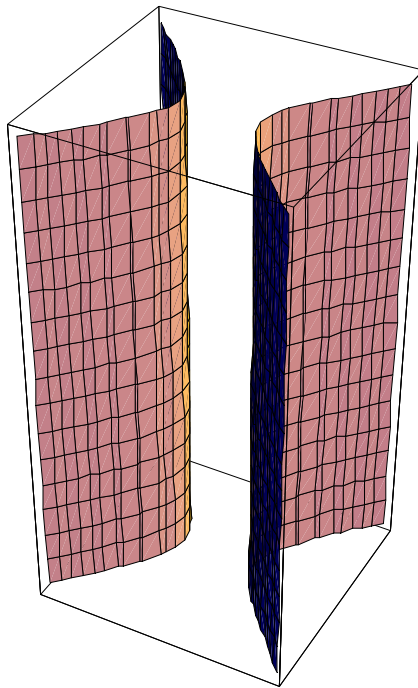
z が何であってても同じ楕円




$$x^2 - y^2 = 1$$

双曲柱面

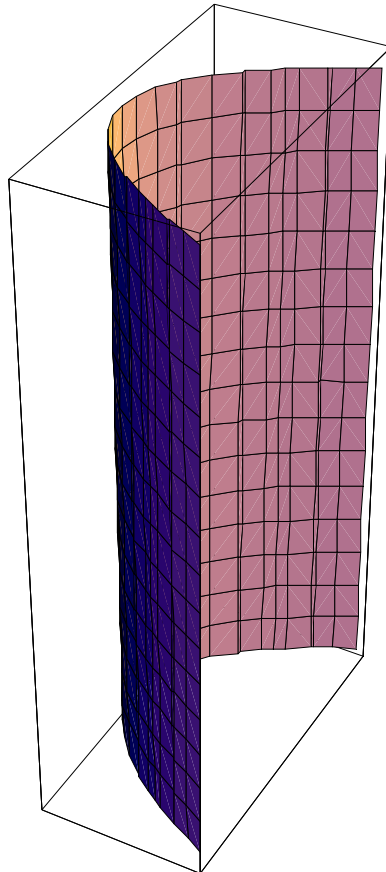
z が何であっても同じ双曲線




$$x - y^2 = 0$$

放物柱面

z が何であっても同じ放物線





その他退化した場合(二次曲面とは呼ばない)

$a \geq 0, b \geq 0, c \geq 0$ のとき

- $ax^2 + by^2 + cz^2 = -1$ → 空

$a > 0, b > 0, c > 0$ のとき

- $ax^2 + by^2 + cz^2 = 0$ → 一点

- $ax^2 + by^2 = 0$ → 直線

- $ax^2 = 0$ → 平面

- $ax^2 = 1$ → 平行二平面

- $ax^2 - by^2 = 0$ → 交わる二平面